

令和2年8月18日

名古屋四日市国際港湾株式会社

## NCB コンテナターミナル(名古屋港)における ガントリークレーン更新について

現在、名古屋港飛島ふ頭 NCB コンテナターミナルにおいては、国により「飛島ふ頭地区ふ頭再編改良事業」として、R 1 岸壁の耐震化及び水深 15 m 化の改良工事が令和 3 年度末を目標に進められています。

同事業は、引き続き整備される R 2 岸壁と併せ、既存施設の老朽化及び大型船への対応、並びに大規模地震発生時における貨物の輸送機能の維持・継続を目的としたもので、完成すれば飛島ふ頭東側に水深 15 m の連続バース（飛島南 350 m × 2 バース + NCB 350 m × 2 バース）が供用されることになり、名古屋港の国際競争力確保に向け、その一体的な活用による利便性向上が期待されています。

弊社はそれに応えるべく、国及び港湾管理者からの無利子貸付金でまず R 1 岸壁のガントリークレーン 2 基を更新するため、入札を行い所定の手続きを経て下記のとおり契約を行いましたのでお知らせいたします。

### 記

仕 様： アウトリーチ 61メートル（22列対応）  
揚 程 8段積に対応  
定 格 荷 重 コンテナ61トン  
ス プ レ ッ ダ ツインスプレッダ  
そ の 他 免震装置付き

契約期間： 令和2年8月5日から令和5年3月24日まで

契約相手： 株式会社三井 E&S マシナリー

以上

問い合わせ先

名古屋四日市国際港湾株式会社

企画総務部 企画課

堀井・渡邊

Tel:052-651-7585

soumu@nypc.co.jp